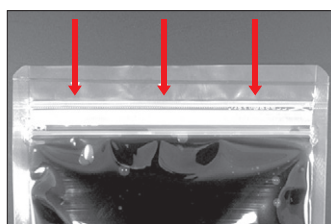


5. 病理検体容器の正しい使い方

■ ヒートシールパック



1 必ず矢印の位置でヒートシールしてから送付する。



2 さらに上から押して圧力をかけ、ヒートシールが十分であること(ホルマリンが漏れ出さないか)を確認。



3 ヒートシールパックを市販のビニール袋に入れて口を縛る。

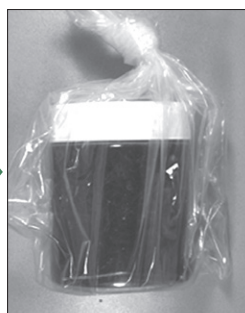


4 緩衝材を詰めた箱で送付する

■ プラスチック容器



1 蓋をきつく閉める



2 市販のビニール袋に入れて口を縛り送付する。

! ホルマリンについての注意事項

ホルムアルデヒド (ホルマリン) は劇物および特定化学物質に指定され、毒物及び劇物取締法および特定化学物質障害予防規則により規制されている化学物質です。検体輸送時にホルマリンが漏れることがないように十分ご配慮ください。

ホルムアルデヒド (ホルマリン) は**毒物及び劇物取扱法**の他、**労働基準法**、**労働安全衛生法**及び**関係法令**、**特定化学物質障害予防規則**などで厳しく規制を受けている化学物質です。輸送中にホルマリンが漏れますと、郵便局員、宅配業者等一般の方々ホルマリンに暴露され、健康障害が発生する可能性があります。**以下の注意点を守っていただき、輸送中にホルマリンが漏れないように十分ご配慮ください。**

- ① 弊社が会員様向けに無料送付している大・中・小プラスチック容器、マイクロチューブやヒートシールパックで送付してください。
- ② 大・中・小プラスチック容器は**蓋にテープを巻かずにビニール袋に入れ、口を縛り漏れないようにして送付してください。**
- ③ ヒートシールパックは必ず所定の位置を**ヒートシール (シーリング)** し、**ビニール袋に入れ、漏れないようにビニール袋の口を縛り、緩衝材を入れた箱に入れて送付してください。**ヒートシールしない状態で、折り曲げてテープを貼っているだけでは弊社到着時にほぼ100%漏れています。
※ **ヒートシールパックの封筒での送付はホルマリンが漏れた際に大変危険なものでご遠慮ください。**
- ④ **絶対に使用してはいけない容器** (厳重に梱包された状態でも弊社到着時にはほぼ100%漏れています。) 食品保存用ジッパー付袋 (ジップロック等)、ビニール袋、角形プラスチック容器 (タッパー等)、ガラス瓶
- ⑤ 送付方法がわからない場合は、ご遠慮なく弊社までお問い合わせ下さい。